



「努力は決して無駄にはならない 燃えろ安田魂」

本校では、多くの生徒がクラブ活動に積極的に参加して、文武両道を実践しています。

運動クラブの高校生にとって、集大成の大会である「全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」の予選がすでにスタートしています。特に高校3年生は敗れたら引退というクラブもあります。文化クラブにおいても「全国高等学校総合文化祭」への出場を目標に頑張ってきたクラブもあると思います。それぞれの思いを胸にコロナ禍でも必死に頑張ってきた成果を十分に発揮してほしいと思います。

また、中学生においても夏の大会（中学校総合体育大会）及び中学校総文祭に向けての区予選等が始まっています。それぞれが目標としている結果に少しで近づけることができるように頑張ってください。

本校には、21の運動クラブと20の文化クラブがあり、それぞれの目標に向かって活動しています。クラブ活動はなぜ必要なのか、その意義を下記のように考えています。

- 本校の目指す5つの力（仮説力・実行力・協創力・自己統制力・人間力）の育成
- 技術体力の向上や健康の増進
- 学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成
- 努力による達成感、充実感
- 友情を深め、仲間や指導者と触れ合うことによる好ましい人間関係の育成

学業とクラブ活動の両立は当然であると考えます。そのためには、時間を有効活用し人並み以上の努力をしなければなりません。クラブ活動を行いながら学業にも十分力を注ぎ、目標の進路に立派に合格した先輩はたくさんいます。

文武両道のもとでのクラブ活動は、人間形成に必要な要素であり、下記事項を基本として、運営していきます。

- 顧問の指導の下に行い、けが・事故など起らぬように注意を払う
- 下校時刻を厳守する
- 適切に休養日を設け、自宅学習ができる環境をつくる
- 保護者への説明等を適切に行う
- クラブ室・活動場所の整理整頓・環境美化に努める

本校は、創立以来その時代・社会に必要な人材の育成を行ってきました。その中でクラブ活動は学業とともに人間形成の重要な場であると考えています。現在、教員の働き方改革や新型コロナウイルスの影響でクラブ活動の考え方が全国的に少しずつ変わろうとしています。しかし、安田学園ではその教育的重要性から、形を変えても重要な要素として位置づけて活動していきます。今後ともご支援ご協力をお願いします。

校長 稲村 隆雄

2021年度 学校スローガン「燃えろ 安田魂」採用ポスター（校内に掲示しています）
—勉強・クラブ活動および生徒会活動などに全力で取り組む—

